

CAT[®] CLUB

2024

No.

123



お客様見聞録 >> 7月24日 有限会社ヒラ工業

「困った時は助け合う」の精神で
社会の隅々に水道水を届ける。

CAT[®]

Team Caterpillar

Parts & Service Sales Representative

キャタピラー



川嶋洋平は、日本キャタピラー岡山営業所に勤務する部品サービスセールス。2007年に入社し、岡山に配属後はマシンセールスで約6年、レンタルセールスで約1年、現職で約8年間の経験を積んできた。大学まで14年間打ち込んできた野球では持ち前の根気強さを発揮して2部リーグの首位打者とベストナインを受賞した。そんな実績を自分からは話さない謙虚な川嶋は、お客様や同僚から時にはいじられることもあるが、誰からも頼りにされる“愛されキャラ”だ。大切にしているのは、メカニックなどと一緒にお客様のニーズに応え、“全員野球”のように各々の役割を果たして連携するチームワーク。仲間に完全に頼るのではなく、自身の経験から最適な手段を見極め、お客様に最適な提案を届けたいという、熱い想いを抱いている。

私の担当する岡山県東部には、凄腕のセールスがいきました。私と同じ頃に岡山に着任し、熱烈な営業でキャタピラーが地域のシェアを大幅に拡大するのに貢献した先輩で、お客様から今でも名前をよく聞きます。当時販売された機械は、私が修理などを担当することが多く、忙しく仕事ができるのも諸先輩方のおかげです。

先輩のキャラクターを真似することは、私にはできません。しかし、お客様と真面目に向き合う姿勢を見習い、目の前の相手が思っておられることを深く聞き出せるように心がけてきました。初対面の方にも積極的にコミュニケーションを取って、会話のきっかけ作りに努めています。

新人の頃に、山頂に建機を運ぶような特殊機械の注文をいただくこともありましたが、最初は不可能と思ったのですが、要望と真剣に向き合い、社内外の関係者やお客様からもアドバイスをいただきながら、相談を重ねて解決に導くことができました。お客様の困りごとに深く踏み込むことによって、こちらが学ばせていただいたことはたくさんあります。同じ機械でも

ユーザーや現場によって使い方は異なるので、本当に必要とされているニーズを見極めて、どのように応えるかを考えています。

一番の理想は、お客様の機械が止まる前に、早めの修理ができること。お客様は修理に必要な以上の費用や時間をかけたくないですから、しっかりとご相談しながら機械をより良く保つための提案をしています。お客様の保有機械の状態や修理歴などを把握し、当社の持つデータや傾向と照らし合わせることで説得力が増し、早めに対応するという提案にも納得していただけていると考えています。

お客様がお困りの時はまず現場に向かうように意識していますが、すべてに迅速な対応をするのはなかなか難しく、時間の使い方が現在の課題です。それでも、現場に駆け付けた時に、オペレータの方から「ありがとう」と言われるとやりがいを感じます。その言葉を励みにして今後も多くの機械と関わり、お客様から「建機といえばキャタピラー、キャタピラーといえば川嶋」と呼ばれるような存在になりたいですね。

「機械を止めないことが理想。あらゆる知恵を振り絞ってお客様のご要望に応えたい」



日本キャタピラー
岡山営業所

川嶋 洋平
Yohei Kawashima

LET'S DO THE WORK.™



From the WORLD



Norway

Pon Equipment Norway社のSondre Karlsen (左)とキャタピラーのMatthew Briggs (右)



キャタピラーのアンダーキャリッジのラインナップなど詳しくは、お近くのCatディーラにお問い合わせください。

世界の過酷な地形を克服するハイブリッドアンダーキャリッジ

※ アンダーキャリッジ・・・足回り

極めて急な勾配が続く山脈、岩だらけの地盤、そして厳しい冬の寒さ。キャタピラーは、そのような環境下でも休むことなく稼働できるマシンを世界中に提供している。

ノルウェーの地形や環境は、あまりにも過酷である。凍てつくほどの寒さの中、複雑な形の険しい山々が多く連なり、油圧ショベルのアンダーキャリッジ※は非常に深刻なダメージを受ける。「ここしばらくの間、油圧ショベルのアンダーキャリッジの修理がとて増えています」そう語るのは、ノルウェーのCatディーラ Pon Equipment Norway社でランドエンジニアリングツール(爪・ツース) / アンダーキャリッジのプロダクトマネージャーを務めるSondre Karlsen。「多くのユーザーが、度重なる修理のための休車

に悩まされています。そんな状況に対して何かできることはないだろうか、我々は知恵を絞りました」そこでPon社が開発したのが、ハイブリッドアンダーキャリッジである。標準デューティのリンクを使用しながら、つねに最も高い負荷がかかるシューをヘビーデューティ仕様に変更。この強靱なシューが功を奏して、ノルウェーの過酷な気候と風土に耐えられるアンダーキャリッジが完成したのだ。Pon社のユーザーは、耐久性が高いこの仕様に替えてマシンの稼働時間を増やすことができ、生産性が向上したことで業績も向上に転換した。

ユーザーに合わせた用途・要件のコンポーネントや部品番号を、いかに効率良く整理するかということが一つの課題となったが、ノルウェーではメーカー側のキャタピラーが製造し組み立てた状態で輸送することによって解決した。この革新的なハイブリッドアンダーキャリッジはユーザーに高評価を受けると予想していたPon社だったが、ある新規ユーザーには意外な別の効果が出ていた。「新規ユーザーは、キャタピラーの機械が高品質であることに加え、アフターマーケットの部品とサービスもカバーしていることにより、彼

らの機械のライフサイクル全体における所有コストと運用コストが削減できていることを実感しました」と、キャタピラーのアンダーキャリッジアフターマーケットサービスコンサルタントであるMatthew Briggsは言う。「彼らは、作業時間・移動距離・信頼性に対するコストをこれまでの他社製機械と比較し、キャタピラーは一線を画していると知ったのです。ハイブリッドアンダーキャリッジによって、特に険しい岩場で作業する際の足回りの寿命は明らかに延びました。ノルウェー向けに開発されたこのソリューションは、同様の環境下にある世界中のあらゆる場所で活躍します」

Catマシンが高品質であることが広まり、多くのユーザーがこのハイブリッドソリューションを購入、車両への装備が進んだ。現在では、ノルウェーだけでなく、さまざまな国のユーザーにハイブリッドアンダーキャリッジを販売展開している。キャタピラーでは10~90tの油圧ショベル向けソリューションを提供しており、ハイブリッドアンダーキャリッジはその内の20~50tの油圧ショベルに装着可能である。

キャタピラーが紹介するカスタマーストーリーはこちら。





写真上：社長の平松様。現場で乗ることはなくなったそうですが、建設機械にはこだわりをお持ちです。
写真下左：道路を掘り起こした現場(写真左)を、その日のうちに戻すスピードも管工事では要求されます。
写真下右：購入して間もないCat 303 SR。

有限会社ヒラ工業

代 表 者：平松 修
 本社所在地：岡山市中区今在家332-5
 設 立：2001年
 従 業 員 数：6名
 事 業 内 容：管工事、水道施設業、土木事業

お客様
見聞録

File 24

有限会社ヒラ工業



「困った時は助け合う」の精神で 社会の隅々に水道水を届ける。

中国地方と四国を結ぶ交通の要所で、古くは岡山藩の城下町として栄えた岡山市。人口70万人を超える政令指定都市にとって重要なインフラが水道です。ヒラ工業様は、人々の暮らしを支える上水道の管工事を長年手掛けており、少数精鋭の会社でありながら、自治体や関連企業からの信頼を獲得しています。その理由の一つは、社長の平松修様ひらまつ ひとしむが持ち前の行動力を発揮して、業界内での協力体制やサポートなどを積極的に働きかけていることにあります。他社と共存共栄しながら成長を目指す考え方などについて、お話を伺いました。

独立直後に直面した危機 手を差し伸べてくれた同業者に救われた。

降水量1mm未満の日が全国の都道府県で最も多く、「晴れの国おかやま」とも呼ばれる岡山県は、白桃やマスクットなどみずみずしい果物の特産品で知られています。温暖な気候で農業が盛んな反面、定期的に湯水に悩まされる年があり、水を確保するための用水路が県南部の市街地にも張り巡らされています。

岡山市の中心部に近い高島地区は、住宅街の周りに水と緑の豊かな自然環境が広がっています。旭川から分かれて流れる百間川は、コサギやカワセミなど数多くの野鳥を見ることができ、地元の人々にも親しまれています。実はこの川も、江戸時代初期の17世紀後半に、洪水の防止や農業用水の確保を目的とした大規模工事で作られた人工河川です。

この地で生まれ育った平松社長が創業したヒラ工業様は、現代において岡山市民が安心して水を使える水道インフラの一端を担っています。蛇口をひねればいつでも飲める水が出てくる

のは、水道管工事のおかげだと言えるでしょう。「この仕事を始めたきっかけは、祖父も父親も水道局の仕事をしていたことが影響しています。まずは修行して仕事を覚えなさいという感じで、水道工事の会社を紹介されました。2年近く現場でさまざまな経験を積んだ後は、個人で仕事を受けていました」

平松社長が現場で作業を行い、妻の千栄子様が事務を担当し、二人三脚で管工事の仕事を始めてから1年余り。2人は大きな危機に見舞われました。仕事のほぼ100%を頼っていた元請の水道工事会社が廃業してしまったのです。窮地を救ってくれたのは、その元請会社と取引していた同業者の方々でした。その時の感謝の気持ちは、平松社長の経営者としての考え方の柱となっています。

「ウチの仕事を手伝ってくれんかと声を掛けられ、その仕事を請け負うことで助けてもらいました。普段はもちろん競争相手でもあるのですが、困った時にはお互いに助け合おうという意識が根底にあると思います」

2001年には会社を設立。事業を徐々に拡大し、公共工事の入札



地域住民の方々のご迷惑にならないよう、慎重かつ迅速に作業を進めていく040E SR。

にも参加するようになりました。平松社長がずっと大切にしてきたのが、現場でパートナーとなる土木業や舗装業、解体業など別業種との関係。下請や元請というよりはそれぞれの持ち分でお互いの力を発揮して、一つのプロジェクトをみんなで成し遂げてきました。そのような関係も、業界内で働きかける平松社長の行動力と影響力によって築き上げられたものです。

キャタピラーとの出会いは若手オペレーターとして修行していた頃。当時は担当者も現場も「野風増(のふうま) (岡山周辺の方言で「やんちゃ」「生意気」の意味)」な人が多く、建設機械の調子のよし悪しについて率直な意見がやりとりされていたそうです。

独立してからはキャタピラーのマシンをレンタルで使っていましたが、購入に至ったのは、その後に長きにわたるお付き合いを続けていただいた前任のマシンセールスに会ってから。現場で油圧ショベルにワックスを掛けたり、オペレータに缶コーヒーを差し入れたりする熱意に負けたとのこと。アフターサービスの対応にも評価いただいており、その信頼関係は現在の担当セールスの方にも引き継がれ、「押しすぎず、引きすぎず」の姿勢にも好印象をいただいているそうです。

管工事に活躍するミニ油圧ショベルが 正確さ・スピード・環境性能で貢献。

ヒラ工業様では会社設立当初は建設機械をレンタルで使用していましたが、1台目のキャタピラーのマシンとして2010年に中古のCat® 303C SRを購入し、その燃費の良さを評価。すぐ翌年に新車を購入して以来、ミニ油圧ショベルを定期的買い替え、

小回りの良さを要求される管工事に303 SRと040E SRが活躍中です。土木業に参入してからは308 CRと313 GCも使用しており、現在は計4台の油圧ショベルを使い分けています。

3カ月前に導入したばかりの303 SRが稼働していたのは、岡山市東部での建売住宅の造成工事に伴い、本管から住宅の敷地まで給水管を引き込んで、各戸の水道メーターを設置する工事。工期は3日間と短く、正確さに加えてスピードも要求されます。

道路の約1m下に埋設されている水道管の本管にたどり着くには、アスファルトを切断して1m近く掘り起こさなければなりません。303 SRである程度掘削した後は、管を傷つけないように確認しながら、人力と並行して慎重に掘り進めます。作業できる空間ができれば水道メーターなどを設置し、土を埋め戻すのが主な流れです。

303 SRは掘削、旋回、トラックへの積み下ろしをリズムカルに繰り返し、スピーディーな動きで本領を発揮しています。オペレータの藤原純様は「以前の機械はブームをスイングさせるのに足元のペダルで操作していましたが、今は手元ジョイスティックレバーだけで動かすことができ便利になりました」と、向上した操作性について説明されていました。

心地良いテンポでスムーズに作業が進められるのは、藤原様の長年の経験と技術のためですが、それに応える303 SRの動作や反応の速さも優れています。303 SRは「ブーム」「アーム」「バケット」「旋回」の作業機速度を、個別に「ファースト」「ミディアム」「スロー」の3段階で調整することによって、きめ細かい動きも可能な最新鋭機。現時点では購入したばかりで「ミディアム」に一括設定

しておりましたが、今後の現場の環境によっては、個別設定による最適化も検討していきたいとのことでした。

この日のもう一つの現場は、高島地区の住宅地の道路に埋設されている延べ600mの水道管を、新しいものへと取り換える工事。岡山市水道局の発注で、工期は約4ヵ月半にわたります。

道路の幅が狭くて電線の位置も低く、大きな機械の出入りが難しい現場で活躍していたのが、040E SRです。道路を1m近く掘り起こすなどの基本的な作業内容は同じですが、多くの方が利用している本管ごと交換するのが大きな違いです。断水時間が長ならないように、毎日少しずつ移動しながら作業を進めていきます。

キャタピラーのマシンについて、専務の塩見誠人様は「足が軽やかで、動きがいい」。一番の若手ながら現場の監理技術者を任されているオペレータの猪木晃太郎様は「座るところが広くて疲れにくい」と評価されていました。

2つの管工事の現場は規模が異なりますが、共通しているのは、現場のすぐ近くに住んでいる人々がいることです。振動や作業音の小ささが建設機械には求められ、その意味でもミニ油圧ショベルは静かにかつ確実に各工程を進めていました。スムーズに作業を進められるマシンを使用することで時間を短縮し、効率化に大きく貢献するだけでなく、周辺住民に対しても良い影響をもたらすことができると言えるでしょう。

「会社を成長させるつもりなら、 建設機械もどんどん新しいものに」

最後に案内していただいたのが、308 CRと313 GCが置かれている、ヒラ工業様の資材置き場です。2つの油圧ショベルは残土の積み下ろしなどに普段使われ、土木工事などの依頼があつ



平松千栄子様(右)は家庭でも会社でもパートナーとして社長を支え、社員からも信頼されています。

*左は日本キャタピラー岡山営業所の柳森健友マシンセールス。

新会社の社長で、まもなく出産予定の紀園衣様(右)と、妹の平松優衣様。平松社長の2人の娘さんがオフィスの業務を担います。



オペレータ歴は約20年で、最新の303 SRへの順応も早い藤原純様。



会社設立時からのメンバーである専務の塩見誠人様(左)と、息の合った呼吸で現場をリードする猪木晃太郎様。



資材置き場にある313 GCは、協力会社の方が使われることもあります。

た時には現場へと直行します。

この資材置き場は自社だけでなく、付き合いのある会社や協力会社にも無償で開放され、ガレキなどの一時置き場となっています。建設廃材を遠くに運ぶ負担を少しでも減らすのに協力したいというのが、平松社長の想い。業界全体の課題解決に向けて、将来的にもリサイクルの事業に関わっていきたくておられます。

業界内のサポートに関しては、2022年の春に関連会社の株式会社ワイ・アールを設立。建設土木会社が自治体などに申請する際の複雑な手続きを請け負っています。

「他の会社に対しても、自分のところの従業員に対しても、一人勝ちにならないことが大切です。利益が出たのであれば、みんなに平等に還元していきたい。私が人のことを考えれば、向こうはこちらのことを想ってくれて、周りに同じ様な考えの人や会社が自然と集まって、結果的に良い仕事ができるのだと考えています」

平松社長は、お世話になった会社の社長の「会社を成長させるつもりなら、機械もどんどん新しいものにしていった方が良い」という言葉を今でも大切にしています。現時点で可能な最大限のパフォーマンスを発揮し、同時に自分にプレッシャーを与え続けることによって、会社も成長するはず。その言葉を信じて、建設機械も約5年のスパンで更新を続けておられます。

つねに周囲の人たちへの気配りと感謝を忘れず、新しい挑戦を続ける平松社長を、キャタピラーは最新のテクノロジーとベストパフォーマンスで応援していきます。



キャタピラーファイナンス 特別金利プログラムのご紹介

低金利でお得となる「特別金利プログラム」をご紹介します。
 ほかにも、月々のお支払いを抑えられるリース料金で機械をご使用いただき、リース期間満了時にそのまま購入いただける「オペレーティングリース」、さらに、ファイナンス契約へ延長保証とメンテナンスを組み合わせる毎月定額で手間なく大きな安心をお届けする「安心パッケージ」もご用意しています。
 お客様の資金計画や事業プランのお手伝いをいたしますのでぜひご利用ください。

特別プログラム 低金利でお得! 5年割賦まで金利1.5% (小型製品 5年割賦まで2.5%)

油圧ショベル、ホイールローダ、ブルドーザ、ミニ油圧ショベルなどの新車購入に際して特別な低金利プログラムをご利用いただけます。

さらに有利な金利にも! 下取りや頭金あればご相談ください



中・大型製品	油圧ショベル、ホイールローダ、ブルドーザ、モータグレーダなど	5年 割賦まで 金利 1.5%
小型製品	ミニ油圧ショベル、小型ブルドーザ、小型ホイールローダなど	3年 割賦まで 金利 1.95% 4年 2.25% 5年 2.5%



◎このほかにも、お客様の現場をサポートする各種ファイナンスプログラムをご用意しています。プログラムのご利用条件など詳細につきましては、販売店の営業担当者、またはキャタピラーファイナンスまでお問い合わせください。

Good Support! Good Work!



カスタマーバリュー契約 (CVA) のご紹介

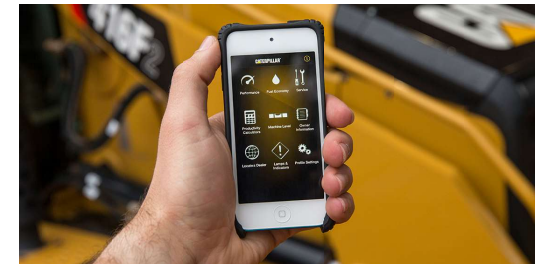
CVA (Customer Value Agreement) は、お客様のCatマシンのコンディションを、手間なく、最適な状態で維持するためのソリューションです。

点検・メンテナンスの定期的実施プランから、お客様で取り付けていただくためのメンテナンスキットの納品まで、担当のCatディーラーが提供するさまざまなサポートプランを利用することができます。CVAにより、マシンの価値を維持しながら、保有およびメンテナンスコストを抑え、生産性の向上を実現するなどトータルコストの低減を図ることができます。



コンディションモニタリングで機械トラブルを防止

機械のコンディションを良好に維持することは、予期せぬ機械トラブルを防ぐ手段のひとつです。Cat AppおよびMy.Cat.Comを利用すれば、車両状態のアラートやオイル分析の結果などの確認・点検をスマートフォンからの遠隔操作で行うことが可能です。



手間のかからないメンテナンス

点検・メンテナンスのための手間がかからず、業務効率の向上に貢献します。

- 定期点検とメンテナンス実施
- サービス間隔をトラッキングした事前対応型のスケジュールリング
- メンテナンス時期の通知により担当ディーラーとの調整をサポート
- セルフ・メンテナンスを行うお客様に適切なタイミングで純正メンテナンスパーツを提供



経験豊富なメカニックと純正部品による安心

信頼できるディーラーとCat純正品で車両を最良の状態に保ちます。

- 機械に精通したプロの目で機械のコンディションをモニタリング
- 専門のメカニックが点検・メンテナンスを実施
- 点検とオイル分析の結果によるわかりやすい報告とアドバイス
- Cat純正部品で定期メンテナンスを実施
- コンポーネントの保護、長寿命化のためにCat純正オイル使用



CVAについて詳しくはこちら。



あらゆる用途に対応！ホイールローダ選びの新基準 Cat® 901/902/903 ミニホイールローダ



	901	902	903
運転質量	2,880kg	3,520kg	3,845kg
標準バケット容量	0.4m³	0.5m³	0.6m³
エンジン定格出力	18.4kW	32.5kW	32.5kW

901 運転しやすいベーシックモデル (主に除雪)

Cat C1.7 エンジン
定格出力:18.4kW / 2,200min⁻¹



●運転しやすいレバー操作性を実現
コントロールバルブの設定を見直し、急な動きを抑えたマイルドなレバー操作感を実現しました。
また、かかとを付けてアクセル操作できるようにペダルの踏みやすさを改良しました。



●新設計リアカウンタウェイト
リアカウンタウェイトの重量最適化を図り、除雪や軽負荷作業に適した前後重量配分に変更しました。



●LEDライト【901、902、903】

明るさと低消費電力を実現するLEDライトをラインアップ。



テールランプ (標準)
写真は901



作業灯 前2灯 後2灯 (オプション)
写真は前



ウェルカムランプ (標準)
キャブドアの開閉に連動



前照灯 (オプション)
上部カバー付

902 高い生産性を発揮する万能モデル

903 オプション充実の高性能モデル

Cat C1.7T エンジン(ターボチャージャー付)
定格出力:32.5kW / 2,000min⁻¹



特定特殊自動車
排出ガス2014年
基準適合車

充実のオプションでさまざまな用途に対応

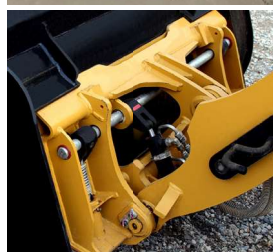
●キャブ仕様対応 プレクリーナ
エンジンへの粉塵侵入を防ぎ、エアクリーナを長寿命化



●オートライドコントロール
走行時の車体の揺れを効果的に減少させ、荷こぼれの低減に優れた効果を発揮します。同時に快適な乗り心地も維持します。



●亜鉛メッキリム&バケット
耐腐食性に優れた亜鉛メッキ塗装のリム&バケット



●油圧式クイックカプラ【903】
ピンの出し入れはキャブ内スイッチで簡単操作

●ハイリフト仕様【903】
ダンピングクリアランス:2,785mm
標準リフト+260mm



運送業で役立つ資格の話

運送業では自動車運転免許のみが目目されますが、その他にも持っている役に立つ資格があります。運搬作業は運転者が行い、荷を積み卸す荷役作業はその作業専門に従事している方が行います。しかし、運転者自身や現場以外で働く方が荷役作業を兼務する場合も少なくないのが現状です。
仕事の範囲が広がり幅広い業務に取り込むことが可能となる、持っている役に立つ資格をご紹介します。

受講しておく役に立つ講習

フォークリフト 運転技能講習

フォークリフトでパレットを使用した荷積み・荷卸しを行えます。



小型移動式クレーン 運転技能講習

トラックに搭載されている小型クレーンを運転し荷積み・荷卸しを行えます。



玉掛技能講習

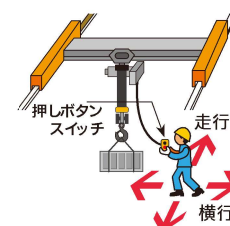
クレーンのフックに、荷を掛けたり外したりを行えます。



床上操作式クレーン運転技能講習、 クレーン特別教育

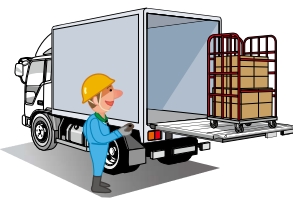
発送場や倉庫等に設置されているクレーンで荷積み・荷卸しを行えます。

※クレーン特別教育は吊り上げ能力が5トン未満のクレーンのみ操作可(床上操作式クレーン運転技能講習は吊り上げ能力が5トン未満のクレーン及び5トン以上は床上操作式に限り操作可)



テールゲートリフター操作業務 特別教育

テールゲートリフターで荷積み・荷卸しを行えます。



はい作業主任者技能講習、 はい作業従事者安全衛生教育

重ね積みにした荷のかたまりの高さが2mを超えるものを取扱えます。

(人力での積み・崩し、機械での積み・崩しの両方に対応しています)



これらの資格を持っていると、
次のようなメリットもあります。

- 人力による荷役作業が減る。
- 荷主との契約等が広がる。
- 資格手当が支給される場合がある。
- 就職や転職が有利になる。



一方、作業に資格が存在するという事は事故が多いことを意味します。

下表の「陸上貨物運送事業における死傷者数(事故の型別)」を見ますと、荷役作業の「墜落・転落」が最も多く(R4年度は4,294人で全体の25.9%)、運搬作業の「交通事故」の809人を大きく上回っています。また、近年の人数推移は横ばい傾向にあります。それだけ危険な作業なのです。

このことから、安全に荷役作業を行うために資格を取得する事は非常に重要になります。

陸上貨物運送事業における死傷者数 (事故の型別)

事故の型	H29	H30	R1	R2	R3	R4
墜落・転落	4,192	4,410	4,279	4,315	4,496	4,294
動作の反動・無理な動作	2,203	2,404	2,475	2,734	2,984	2,940
転倒	2,240	2,651	2,457	2,604	2,813	2,917
はさまれ・巻き込まれ	1,606	1,674	1,673	1,589	1,605	1,739
激突	1,130	1,164	1,163	1,189	1,212	1,230
激突され	802	820	855	792	800	892
交通事故(道路)	916	890	831	792	839	809
その他	1,617	1,805	1,649	1,654	1,606	1,759
死傷者数 合計	14,706	15,818	15,382	15,669	16,355	16,580

※厚生労働省「令和4年労働災害発生状況の分析等」より抜粋 (人)

キャタピラー教習所では、今回ご紹介した運送業で役に立つ資格を取得できます。

講習では、各資格において安全に作業する上で必要なことを学科と実技を通じて学ぶことができます。



詳しくは、お近くの
キャタピラー教習所まで
お問い合わせください

技能講習・安全教育のご用命はこちらまで /
キャタピラー教習所株式会社

本 社 : 〒253-0111 神奈川県高座郡寒川町一之宮7-11-1
TEL 0467-73-1221 FAX 0467-73-1211
ホームページアドレス <http://cot.jpncat.com>

詳細は

キャタピラー教習所





建設現場の安全衛生について

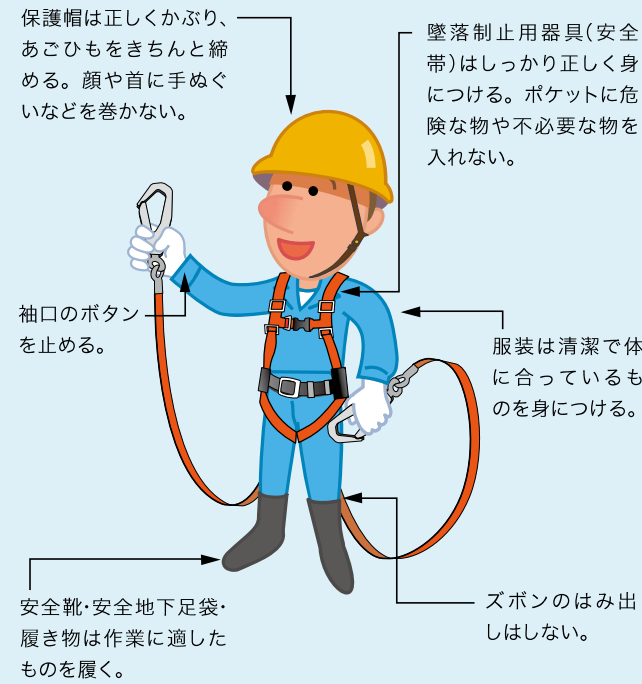
現場には、さまざまな危険が潜んでいます。事故や災害を起こさないためには、法律や規則を守り、現場や作業内容ごとのルールに従うことが大切です。毎日当たり前に行っていることの中で、省略していたり自分流に解釈していたりすることはないでしょうか？現場やご自身の安全に対する意識を再確認しましょう。



「労働安全衛生法」では、雇入れた労働者や、建設現場に新たに入場する作業員に対し、事業者がさまざまな安全衛生教育を実施することが定められています。労働者の安全と健康を確保するためのルールのうち、現場での服装など基本的なものをあらためて紹介します。

安全の第一歩は「正しい服装」から

服装の乱れは災害の原因へとつながります。服装や保護具は正しく着用しましょう。



建設現場の安全ルール(守るべきこと)

- 守るべきこと
 - 安全通路を必ず使用すること
 - 建設機械等の作業半径内は立ち入らないこと
 - 資材置き場等に不用意に近づかないこと
 - 2階以上の作業場所への移動は指定された昇降設備を使用すること
 - 休憩場所は指定された場所、時間帯を守ること
 - 作業内容は、職長や上等の指示を厳守すること

- こんな行動は禁止！
 - 階段を駆け上がったり駆け降りる
 - 不用意に資材などの上に座ったり寄りかかる
 - ポケットに手を入れて歩く

4S活動(整理・整頓・清掃・清潔)の徹底

「働き方改革関連法」の猶予期間が2024年3月末に終了し、建設現場において人材不足はさらに深刻になる傾向です。そのような状況でも事故は相次いでおり、建設業だけでなく全産業における休業4日以上死傷災害の2割以上を占める「転倒」※は、建設現場では死亡事故につながる危険をはらんでいます。事故の原因となるものをなくすため、安全の基本である整理・整頓・清掃・清潔をつねに心がけ、作業終了時には後片付けをしましょう。始業前と同じ状態に保ち、必要なものだけが置かれていることで、つまづくものがなくなり、転倒のリスクを減らします。さらに夜間の火災なども防ぎ、予定外の休業などの要因を取り除くことは生産性の向上にもつながります。

※出典:厚生労働省「建設工事における労働災害防止対策(令和4年10月)」より

今日のワンポイント

正しい保護具をしっかりと装着していますか？

作業内容に応じて必要な保護具の着用が定められています。自分の身を守るために、保護具を正しく装着することが重要です。



- 保護帽
- 耳栓
- 保護手袋
- 墜落制止用器具(安全带)
- 保護メガネ
- 保護マスク
- 安全靴

TOPICS

YOXO FESTIVAL 2024

～横浜でみらい体験～



今年もYOXO FESTIVALへ 次世代ミニ油圧ショベルCat® 301.7 CRと302 CRを展示



横浜未来機構が主催するイベント、見て・触って・あっと驚くユニークな未来技術の体験ができるYOXOフェスティバルが、2024年2月3日(土)、4日(日)に開催されました。キャタピラー・ジャパンは、みなとみらい駅前のグランモール公園にCat 301.7 CR と302 CRを展示。横浜ランドマークタワーを見ながら、Catマシンの運転席で記念撮影したり、なかなか乗る機会がない建設機械に実際に触れ、お子様のみならず、大人の方々も楽しんでいらっしゃいました。また、同ブース内で建設機械Catマシンのラジコン体験やさまざまなスケールモデルとCatロゴ商品を販売、キャタピラーブースには2日間で1,500名以上の皆様がお立ち寄りくださり、賑わいました。



次世代ミニ油圧ショベルCat 301.7CR/302CR



ラジコン体験とおもちゃのマシンでボールすくい



黄色のMyヘルメットを持参し駆けつけてくれた小さなCatファン



PRESENT ご愛読者プレゼント

「CAT CLUB No.123」のご意見、ご感想をお寄せください。抽選でCatグッズをプレゼントいたします。

Catネイビーキャップ 5名様



次世代油圧ショベル320 1/50 スケールモデル 3名様



〈応募要領〉
必要事項を記載いただき、下記メールアドレス宛にご応募ください。
■お名前 ■ご住所 ■連絡先のお電話番号
■会社名 ■ご希望のプレゼント
■「CAT CLUB」へのご意見・ご感想

〈応募締切〉
2024年6月21日(金)

〈応募先アドレス〉
cat-club-japan@cat.com

ご当選者には、セールスマンが賞品を直接お届けいたします。お届けの賞品が見本と異なる場合がございます。当選結果に関するお問い合わせ等にはお答えできませんのであらかじめご了承ください。

ご提供いただきました個人情報は、当社の個人情報保護方針に基づき、今後の商品開発・販売促進などに利用させていただきます。当社の個人情報保護方針は、当社ホームページからご覧いただけます。 <https://www.caterpillar.com/ja/legal-notices/dataprivacy.html>

LINEスタンプ 第2弾発売中!



[スタンプ詳細はこちら]

キャタピラー・ジャパン 公式LINEアカウント



友だち募集中 [ID] @caterpillar



あなたとCAT®がこの世界を動かすために必要なもの。

それは、日々進化を遂げていく技術を導入すること、そして止まらないこと。

つまりサステナブルにオペレーショナルエクセレンスを極める。

これこそがCATの提供するサービスです。

この国で60年、世界で100年。CATは、さらに強くそして自由に、

あなたと共に明日の世界をつくる。



www.cat.com/明日の世界をつくる
詳しくはWebサイトをご覧ください。



キャタピラー http://www.cat.com/ja_JP/

CAT CLUB編集室 〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい3-7-1
TEL.045-682-3424

CAT CLUBメールアドレス cat-club-japan@cat.com



CAT CLUB デジタル版も
好評配信中!



©2024 Caterpillar. All Rights Reserved. CAT, CATERPILLAR, LET'S DO THE WORK, それらの各ロゴ, "Caterpillar Corporate Yellow", "Power Edge", およびCat "Modern Hex"のトレードドレスは、本書に記載されている企業および製品の識別情報と同様に、Caterpillar社の商標であり、許可なく使用することはできません。記述の内容と仕様は、予告なしに変更されることがあります。写真には、海外仕様の製品およびオプション装備品が含まれていることがあり、国内仕様と異なる場合があります。

CC-123-0(0324)



この印刷物は、環境にやさしい植物油インキを使用し、水なし印刷を採用しています。
用紙には適切に管理された森林で生産された木材を原料に含むFSC®認証用紙を使用しています。